

一般質問通告書

受領日時 令和3年11月29日 午前10時40分

5番 氏名 椎名 志保

質問項目	質問の要旨
1. 米価の下落による農業者支援と農地の今後について	<p>(1) 令和3年産米の前払い金の額が、昨年を大きく下回った。追加払いも期待できず、多くの農家は落胆している。これまで行われた新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業の中で農家への支援は、朝市出店者や直売所などでの農産物販売者に対する農林産物加工品等出荷応援支援事業のみである。農業者に対し、今こそ手厚い支援が必要ではないか。国や県の動向はどうであるか。</p> <p>(2) 農業委員会主催の「農業者等との意見交換会」が開かれ、多くの農家が参加し、ほ場整備について話を聞くことが出来た。新型コロナウイルス感染拡大も落ち着き、いよいよ各地域に入り、今後農地をどうしていくかといった話し合いの場を持つべきではないか。</p>
2. 雀館公園周辺の総合的な整備を	<p>(1) 雀館公園は、桜の木々が老木となってかつてのような花を咲かせることはなくなり、せつかくの日本庭園も風化が著しく、見る影もない。9月定例会の決算特別委員会で、その様子を視察し、「思い切った予算措置をして整備し、たくさんの人が集う雀館公園を復活させて欲しい」と強く指摘したところであった。</p> <p>それを受け、早速来年度予算で計画すべきではないか。</p> <p>(2) 馬場目川沿いの遊具広場は、雀館公園、小学校の位置から見て裏手と思われる。地域図書室わーくる始め、他の施設とつなげて利用するには遠回りとなり不便だ。第3駐車場奥の芝生広場に遊具を移設し、子どもたちの遊ぶ場所を雀館公園の中心とすることで、他の施設へつながる動線が考えられたものになるのではないか。</p> <p>雀館公園周辺のランドデザインを描き、総合的な整備が必要だ。町の考えは。</p> <p>(3) 町内に点在する遊具のある公園を今後どうしていくか。子どもが遊べる公園を集約する。子どもや保護者が安心して遊べる公園を特定し、整備を行うことで、より活用されることを目指すべきではないか。</p>

<p>3. 子育て世帯に必要な支援を</p>	<p>(1) 病児・病後児保育の必要性が増している。これまで近隣町村と連携して湖東厚生病院での設置などを提言してきたが、小児科医が1名で対応は難しい。人材やスペースの確保が必要で、町単独でも厳しいとの答弁であった。社会福祉協議会が入るケアセンターの空き部屋を利用し、退職された看護師の方を登録していただき、必要がある時に対応するといった方法はどうか。</p> <p>(2) 空き家を解体して増える空き地の対策として、土地を必要としている若い世代や子育て世帯に土地のマッチングが出来るか。町のホームページ上で空き地の情報提供を行ってはどうかと提言してきたが、なかなか実現には至っていない。</p> <p>進められない事情は何か。</p>
<p>4. 街路樹を今後どうしていくか</p>	<p>(1) 先月、中学校の通学路となっている沿道のプラタナスの木が突然倒れるといったことがあった。植栽から40年経った街路樹であった。</p> <p>櫨の木始め、町内の街路樹に対してはあまりに葉が生い茂ったことでカラスの棲み処となり糞害に困っている様子や、車道にまで枝葉が覆い被さり、見通しが遮られ、バスやトラックの通行に支障を来していることが伝えられている。また張った根で歩道が盛り上がり、足が取られ危険だといった声も寄せられている。</p> <p>これまで危険と認められた箇所の街路樹の伐採が行われてきたが、木の町として景観が良いこと、植栽した先人たちに思いを馳せる方々からは伐採について慎重な意見も聞かれ、賛否が分かれるところでもある。</p> <p>今後、町は街路樹の維持管理、老木となった木々の取扱いや、盛り上がった根が通行の妨げになっている歩道の改善といったことをどう考えていくか。</p>